

# 第36回中国四国IVR研究会

## プログラム

日時：2023年10月6日(金)・7日(土)

会場：岡山国際交流センター

〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町2丁目2-1

当番世話人 西山 佳宏

香川大学医学部 放射線医学講座 教授

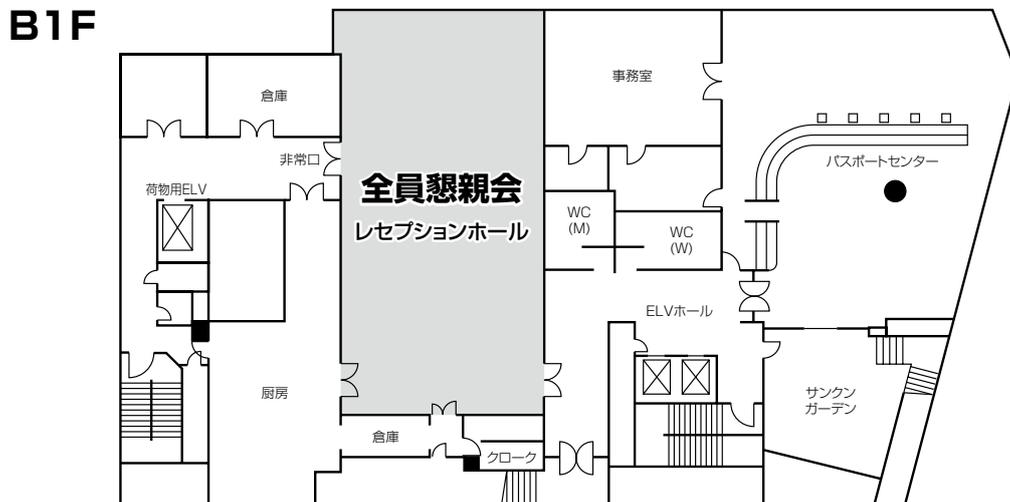
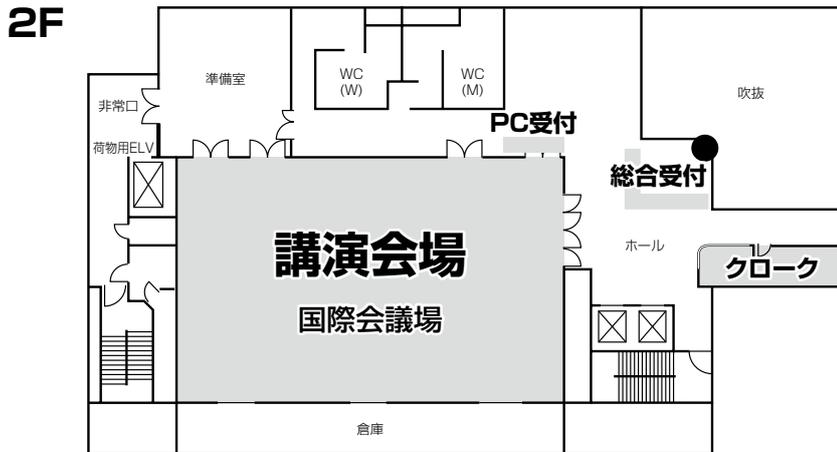
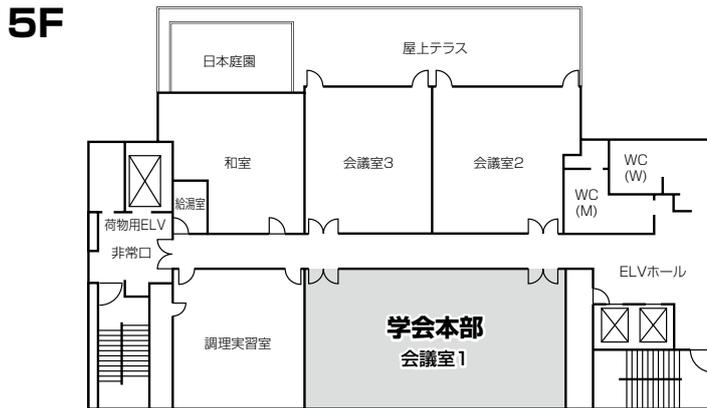
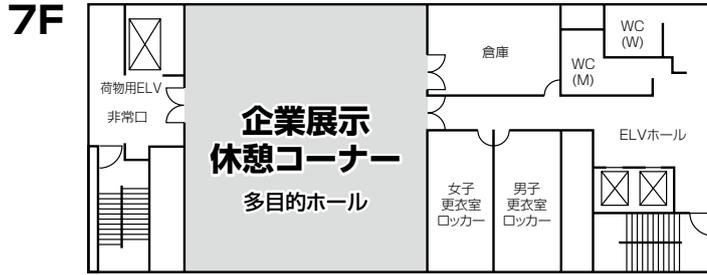
# 交通のご案内



## アクセス

- JRでお越しの方  
「岡山駅」西口より徒歩5分
- お車でお越しの方  
岡山空港から約30分 岡山ICから約20分  
駐車場はございませんので、隣接の西口パーキング等をご利用ください。

# 会場のご案内



# 研究会参加者の皆様へ

## ●参加受付

場 所：岡山国際交流センター 2F ロビー 総合受付

日 時：10月6日(金) 10:00～17:30

10月7日(土) 8:45～15:30

参加費：医師及び企業関係者 5,000円

メディカルスタッフ 3,000円

前期研修医 無料(指導医の証明が必要)

学生 無料(大学院生は除く)

- ・受付にてネームカード(兼 参加証明書・領収書)をお渡しします。
- ・参加証明証、領収書の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ネームカードに氏名・所属を記入のうえ、会場内では必ずご着用ください。
- ・学生の方は、参加受付時に学生証をご提示ください。

## ●単位について

今回の学会では、日本専門医機構認定 放射線科領域講習として、ランチョンセミナー1が認められています。講習開始10分前から会場入口にて受付をおこないます。入退室の際は必ず会員ICカードをご提示ください。なお、講習開始15分を過ぎた場合には、単位取得できませんのでご注意ください。※会員ICカードを忘れずにお持ちください。

## ●全員懇親会のご案内

日 時：10月6日(金) 18:15～

会 場：岡山国際交流センター B1F レセプションホール

- ・参加費は無料です。多数のご参加をお待ちいたしております。

## ●クローク

受付場所：岡山国際交流センター 2F ロビー

受付日時：10月6日(金) 10:00～18:30

10月7日(土) 8:45～16:30

## ●プログラム進行情報

一般演題 発表6分、質疑3分

- ・発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。
- 円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。

## ●座長へのご案内

- 1) セッションの開始時刻15分前までに、会場前方の「次座長席」にご着席ください。
- 2) 担当セッションの時間管理をお願いいたします。

## ●演者へのご案内

### ◆PC受付

セッション開始の30分前までに、講演会場前のPC受付にお越しください。

10月6日(金) 10:00～／10月7日(土) 8:45～

### ◆発表データ持込み

- 1) 口頭発表は、すべてPC発表(PowerPointで作成)のみといたします。
- 2) 発表データは、USBフラッシュメモリでご持参ください。お預かりしたデータは、学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。
- 3) フォントは特殊なものではなく、標準フォントをご使用ください。  
フォント(日本語)：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
フォント(英語)：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

### ◆PC本体持込み

- 1) 動画を含む場合、またMacintoshをご利用の方は、ご自身のPCをご持参ください。動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。
- 2) 会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状は、HDMI(図参照)です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- 3) パスワード入力は“不要”とし、スクリーンセーバーならびに省電力設定は、事前に解除してください。



## ●抄録について

本研究会で発表された内容は本学会のホームページ(<http://ivr-chushi.jp/index.html>)および日本IVR学会誌に掲載されます。

## ●世話人会のご案内

日時：10月7日(土) 8:00～9:00

会場：ANAクラウンプラザホテル岡山 1F 曲水

## ●企業展示のご案内

会期中、岡山国際交流センター 7F 多目的ホールにて行います。

## ●会期中間問い合わせ先

岡山国際交流センター

TEL：086-256-2905(代表)

本プログラムは各自プリントアウトいただき、当日ご持参ください。

# 日程表

10月6日(金) 2F 国際会議場		10月7日(土) 2F 国際会議場	
		9:00	モーニングセミナー 座長：松井裕輔 演者：松本知博 共催：株式会社パイオラックスメディカルデバイス
10:25	開会式	10:00	
10:30	研修医セッション [K-1~K-3] 座長：則兼敬志	10:10	一般演題7：動脈塞栓術④ [23~26] 座長：丸山光也
10:57	一般演題1：医療支援 [1~4] 座長：川端隆寛	10:46	一般演題8：非血管系IVR [27~31] 座長：吉松梨香
11:33	一般演題2：ステント [5~7] 座長：山本 亮	11:31	一般演題9：その他の塞栓術 [32~36] 座長：木下光博
12:00		12:16	
12:10	ランチョンセミナー1 座長：山門亨一郎 演者：高木治行 三村秀文 共催：ゲルベ・ジャパン株式会社	12:30	ランチョンセミナー2 座長：外山芳弘 演者：帖佐啓吾 山本真由 共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
13:10		13:30	
13:20	一般演題3：動脈塞栓術① [8~11] 座長：帖佐啓吾	13:40	
13:56	一般演題4：動脈塞栓術② [12~15] 座長：伊原研一郎		スポンサードセミナー 座長：佐野村隆行 演者：井上政則 共催：日本ストライカー株式会社
14:32	一般演題5：動脈塞栓術③ [16~18] 座長：山本修一	14:40	
14:59		14:50	一般演題10：動注及びPTA [37~40] 座長：福山直紀
15:00	特別講演 座長：石川雅基 演者：本郷哲央 共催：日本ライフライン株式会社	15:26	閉会式
16:00			
16:10	一般演題6：NBCA [19~22] 座長：三田村克哉		
16:46			
16:55	イブニングセミナー 座長：岡田宗正 演者：馬越紀行 吉松梨香 山本 亮 共催：テルモ株式会社		
17:55			
18:15	全員懇親会 [岡山国際交流センター B1F レセプションホール]		

## 第1日目 10月6日(金)

### ランチョンセミナー1 第1日目 10月6日(金) 12:10~13:10

---

ステップアップのためのtips ~患者さんのためのIVR~

座長：山門享一郎（兵庫医科大学 放射線医学教室）

「TACEのバイオロジー ~次世代TACEの開発に向けて~」

高木治行

兵庫医科大学 放射線医学教室

「軟部等の動静脈奇形塞栓術」

三村秀文

聖マリアンナ医科大学 放射線科

共催：ゲルベ・ジャパン株式会社

### 特別講演 第1日目 10月6日(金) 15:00~16:00

---

座長：石川雅基（広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線診断科）

「ステントグラフト内挿術におけるエンドリークとは - EVAR術中対策におけるALTO, Avenirコイルの有用性と持続性type2治療戦略 -」

本郷哲央

大分大学医学部 放射線部

共催：日本ライフライン株式会社

### イブニングセミナー 第1日目 10月6日(金) 16:55~17:55

---

緊急IVRにおけるAZURの使いどころ

座長：岡田宗正（国立病院機構関門医療センター 放射線科）

「消化管領域での使いどころ」

馬越紀行

岡山大学病院 放射線科

「高知医療センターにおけるAZURシリーズ活用法」

吉松梨香

高知医療センター 放射線科

「緊急IVRにおけるAZUR Soft3Dの使用経験」

山本 亮

川崎医科大学 放射線診断学教室

共催：テルモ株式会社

## 第2日目 10月7日(土)

### モーニングセミナー 第2日目 10月7日(土) 9:00~10:00

---

座長：松井裕輔（岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学）

「BAEのoverview - BAEに必要な診断から最近の治療まで-」

松本知博

高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座

共催：株式会社パイオラックスメディカルデバイス

### ランチョンセミナー2 第2日目 10月7日(土) 12:30~13:30

---

IVRの最前線2023

座長：外山芳弘（高松赤十字病院 放射線科）

「門脈系IVRにおけるCoil in Plug法の有用性」

帖佐啓吾

広島大学病院 放射線診断科

「門脈系IVRにおけるInterlock, EMBOLDの役割」

山本真由

帝京大学医学部 放射線科学講座

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

### スポンサードセミナー 第2日目 10月7日(土) 13:40~14:40

---

座長：佐野村隆行（香川大学医学部 放射線医学講座）

「肺と全身のAVM」

井上政則

慶応義塾大学 放射線診断科

共催：日本ストライカー株式会社

**K-1** 十二指腸癌術後膵液瘻および逆行性胆管炎による2度の肝動脈損傷に対して各々末梢血管用ステントグラフト留置術を行い得た1例

<sup>1</sup>鳥取県立中央病院 臨床研修センター・放射線科, <sup>2</sup>鳥取県立中央病院 放射線科,

<sup>3</sup>鳥取県立中央病院 救急集中治療科

○山崎佳大<sup>1</sup>, 松本顕佑<sup>2</sup>, 中村一彦<sup>2</sup>, 萩原尊礼<sup>3</sup>, 谷野朋彦<sup>2</sup>, 井上千恵<sup>2</sup>, 松末英司<sup>2</sup>

**K-2** 食道胃静脈瘤に対する経皮経脾的塞栓術および部分的脾動脈塞栓術後に再出血をきたした一例

<sup>1</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 臨床研修医,

<sup>2</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線診断科,

<sup>3</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科

○青木亮平<sup>1</sup>, 石川雅基<sup>2</sup>, 三村紀裕<sup>2</sup>, 滝本 龍<sup>2</sup>, 須磨侑子<sup>2</sup>, 堀田昭博<sup>2</sup>, 榎木慶一<sup>3</sup>, 永田信二<sup>3</sup>, 小野千秋<sup>2</sup>

**K-3** 胃静脈瘤に対し奇静脈経由でBRTOを試みた2例

<sup>1</sup>香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター, <sup>2</sup>香川大学医学部 放射線医学講座

○山田茉由<sup>1</sup>, 佐野村隆行<sup>2</sup>, 小畑孝文<sup>2</sup>, 則兼敬志<sup>2</sup>, 西山佳宏<sup>2</sup>

〔一般演題1〕 医療支援 10:57~11:33

座長：川端隆寛 (岡山大学 放射線科)

1 4D-CTAが病変形態の把握に有用であった気管支動脈-肺動脈短絡塞栓術の1例

<sup>1</sup>岡山大学病院 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学,  
<sup>3</sup>岡山大学学術研究院保健学域

○山田実典<sup>1</sup>, 馬越紀行<sup>1</sup>, 松井裕輔<sup>2</sup>, 富田晃司<sup>1</sup>, 宇賀麻由<sup>1</sup>, 川端隆寛<sup>1</sup>, 生口俊浩<sup>3</sup>,  
平木隆夫<sup>2</sup>

2 3Dプリンターによるトレーニング用血管モデルの作成

<sup>1</sup>広島大学病院 放射線診断科, <sup>2</sup>広島大学大学院先進理工系科学研究科

○三谷英範<sup>1</sup>, 植田真智<sup>1</sup>, 檜垣 徹<sup>2</sup>, 中木優羽<sup>1</sup>, 近藤翔太<sup>1</sup>, 福本 航<sup>1</sup>, 帖佐啓吾<sup>1</sup>,  
栗井和夫<sup>1</sup>

3 当院におけるIVR医と救急医の連携による緊急IVR医療の充実について

<sup>1</sup>鳥取県立中央病院 救急集中治療科, <sup>2</sup>鳥取県立中央病院 放射線科

○萩原尊礼<sup>1</sup>, 松本顕佑<sup>2</sup>, 中村一彦<sup>2</sup>, 谷野朋彦<sup>2</sup>, 井上千恵<sup>2</sup>, 松末英司<sup>2</sup>

4 迷入した魚骨異物に対しガイディングマーカー留置が有用であった1例

<sup>1</sup>姫路赤十字病院 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学 放射線科

○大前健一<sup>1</sup>, 岡田紘輔<sup>1</sup>, 蟹江悠一郎<sup>1</sup>, 正岡佳久<sup>1</sup>, 武本充広<sup>1</sup>, 河原道子<sup>1</sup>, 三森天人<sup>1</sup>,  
平木隆夫<sup>2</sup>

〔一般演題2〕 ステント 11:33~12:00

座長：山本 亮 (川崎医科大学 放射線診断学)

5 上腸間膜動脈および腹腔動脈に対する血管内治療を行い得た慢性腸管虚血の1例

<sup>1</sup>鳥取県立中央病院 放射線科, <sup>2</sup>鳥取県立中央病院 救急集中治療科

○中村一彦<sup>1</sup>, 松本顕佑<sup>1</sup>, 萩原尊礼<sup>2</sup>, 谷野朋彦<sup>1</sup>, 井上千恵<sup>1</sup>, 末末英司<sup>1</sup>

6 ステントグラフト留置後に遠位端に仮性動脈瘤を生じた1例

香川大学医学部 放射線医学講座

○則兼敬志, 佐野村隆行, 高見康景, 三田村克哉, 田中賢一, 木村成秀, 西山佳宏

## 7 右尿管動脈瘻再発に対してステングラフト留置を施行した1例

<sup>1</sup>高知大学医学部附属病院 放射線診断・IVR学講座, <sup>2</sup>高知医療センター 放射線科,  
<sup>3</sup>高知大学医学部附属病院 泌尿器科学講座, <sup>4</sup>高知大学医学部附属病院 産婦人科学講座  
○柴田純季<sup>1</sup>, 松本知博<sup>1</sup>, 吉松梨香<sup>2</sup>, 山西伴明<sup>1</sup>, 井上啓史<sup>3</sup>, 前田長正<sup>4</sup>, 山上卓士<sup>1</sup>

### 〔一般演題3〕 動脈塞栓術① 13:20～13:56

座長：帖佐啓吾（広島大学 放射線診断科）

## 8 AZUR Soft3Dの当院での初期使用経験

川崎医科大学附属病院 放射線診断科

○渡部博之, 福永健志, 山本 亮, 神吉昭彦, 檜垣 篤, 中村博貴, 小野健太郎, 伊藤康介,  
丸久拓真, 福倉良彦, 玉田 勉

## 9 下横隔動脈肺動脈瘻に対して多重管システムとバルーンフローコントロールを用いて塞栓術を施行した1例

広島大学病院 放射線診断科

○植田真智, 三谷英範, 福本 航, 帖佐啓吾, 中木優羽, 近藤翔太, 成田圭吾, 谷 千尋,  
立神史稔, 粟井和夫

## 10 横行結腸の動静脈奇形を流入動脈のコイル塞栓にて治療した1例

広島記念病院 放射線科

○黒瀬太一

## 11 心外膜アブレーションにともなう内胸動脈損傷に対し塞栓を実施した1例

山口大学医学部 放射線科

○成清紘司, 伊原研一郎, 上田高彰, 田辺昌寛, 飯田悦司, 田邊雅也, 伊東克能

### 〔一般演題4〕 動脈塞栓術② 13:56～14:32

座長：伊原研一郎（山口大学 放射線科）

## 12 大腿骨転子部骨折術後1ヶ月に判明した仮性動脈瘤に対し動脈塞栓術を施行した1例

<sup>1</sup>鳥取大学医学部 放射線科, <sup>2</sup>松江市立病院 放射線科, <sup>3</sup>鳥取県立厚生病院 放射線科

○岸本美聡<sup>1</sup>, 塚本和充<sup>2</sup>, 矢田晋作<sup>1</sup>, 遠藤雅之<sup>1</sup>, 高杉昌平<sup>1</sup>, 山本修一<sup>1</sup>, 鎌田裕司<sup>1</sup>, 牧嶋 惇<sup>1</sup>,  
仕名野堅太郎<sup>3</sup>, 藤井進也<sup>1</sup>

## 13 ステアリングマイクロカテーテルとAZUR Soft3D coilによる分枝の塞栓術が有用であったEVAR術前内腸骨動脈瘤の一例

<sup>1</sup>鳥取県立中央病院 放射線科, <sup>2</sup>鳥取県立中央病院 救急集中治療科

○中村一彦<sup>1</sup>, 松本顕佑<sup>1</sup>, 萩原尊礼<sup>2</sup>, 谷野朋彦<sup>1</sup>, 井上千恵<sup>1</sup>, 松末英司<sup>1</sup>

## 14 上腸間膜動脈から起始する脾動脈瘤に対してコイル塞栓術を施行した1例

山口大学医学部 放射線科

○伊原研一郎, 飯田悦史, 田辺昌寛, 上田高顕, 田邊雅也, 成清紘司, 中嶋優智, 伊東克能

## 15 Transcollateral approachによる脾動脈遠位側の流出動脈塞栓が有効であった巨大脾動脈瘤の一例

鳥取大学医学部 放射線科

○高杉昌平, 矢田晋作, 遠藤雅之, 塚本和充, 山本修一, 鎌田裕司, 牧嶋 惇, 岸本美聡, 仕名野堅太郎, 藤井進也

### 〔一般演題5〕 動脈塞栓術③ 14:32~14:59

---

座長：山本修一（鳥取大学 放射線科）

## 16 肝細胞癌破裂に対しREBOA留置下で経皮的動脈塞栓術を施行した1例

<sup>1</sup>倉敷中央病院 放射線診断科, <sup>2</sup>倉敷中央病院 消化器内科

○小野貴史<sup>1</sup>, 石坂幸雄<sup>1</sup>, 細田伸一<sup>1</sup>, 萱原隆久<sup>2</sup>, 高島弘行<sup>2</sup>, 守本洋一<sup>2</sup>

## 17 副腎皮質腺腫破裂による出血に対して経カテーテル的動脈塞栓術が有用であった1例

<sup>1</sup>岡山大学病院 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学,

<sup>3</sup>岡山大学学術研究院保健学域

○木村優太<sup>1</sup>, 川端隆寛<sup>1</sup>, 馬越紀行<sup>1</sup>, 宇賀麻由<sup>1</sup>, 冨田晃司<sup>1</sup>, 松井裕輔<sup>2</sup>, 生口俊浩<sup>3</sup>, 平木隆夫<sup>2</sup>

## 18 放射線性出血性膀胱炎による難治性出血に対しTAEを施行した3例

高松赤十字病院 放射線科

○高岡友紀子, 宇山直人, 安賀文俊, 小野優子, 竹治 励, 金只賢治, 川崎幸子, 外山芳弘

### 〔一般演題6〕 NBCA 16:10~16:46

---

座長：三田村克哉（香川大学 放射線医学講座）

## 19 閉鎖動脈からの産道出血に塞栓術を施行した1例

山口大学医学部 放射線科

○上田高顕, 伊原研一郎, 飯田悦史, 田辺昌寛, 田邊雅也, 成清紘司, 中嶋優智, 伊東克能

## 20 大網仮性動脈瘤の一例

<sup>1</sup>国立病院機構岩国医療センター 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

○矢吹隆行<sup>1</sup>, 櫻井淳暢<sup>1</sup>, 久住研人<sup>1</sup>, 和田裕子<sup>1</sup>, 平木隆夫<sup>2</sup>

## 21 体循環-肺動脈瘻を有する縦隔の異常血管に対してTAEを施行した1例

<sup>1</sup>愛媛大学医学部附属病院 放射線科, <sup>2</sup>松山市民病院 放射線科

○村田亮洋<sup>1</sup>, 福山直紀<sup>1</sup>, 平田雅昭<sup>2</sup>, 北村拓也<sup>2</sup>, 川口直人<sup>1</sup>, 城戸輝仁<sup>1</sup>

## 22 産後子宮破裂に対し、NLEを用いた子宮動脈塞栓術を施行した1例

香川大学医学部 放射線医学講座

○三田村克哉, 則兼敬志, 小畑孝文, 守田理究, 真鍋悠利, 村尾光優, 高見康景, 田中賢一,  
佐野村隆行, 木村成秀, 西山佳宏

〔一般演題7〕 動脈塞栓術④ 10:10～10:46

座長：丸山光也（島根大学 放射線科）

**23** 腹腔内出血に対する緊急止血術後、長期経過を追えた Segmental arterial mediolysis の一例

<sup>1</sup>岡山大学病院 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学,

<sup>3</sup>岡山大学学術研究院保健学域, <sup>4</sup>岡山大学病院 救命救急科

○平井唯隆<sup>1</sup>, 宇賀麻由<sup>1</sup>, 馬越紀行<sup>1</sup>, 川端隆寛<sup>1</sup>, 富田晃司<sup>1</sup>, 松井裕輔<sup>2</sup>, 生口俊浩<sup>3</sup>,  
山田太平<sup>4</sup>, 平木隆夫<sup>2</sup>

**24** 膵十二指腸動脈瘤破裂に対する TAE 後に新たな動脈瘤が発生した一例

<sup>1</sup>香川大学医学部 放射線医学講座, <sup>2</sup>坂出市立病院 放射線科

○真鍋悠利<sup>1</sup>, 佐野村隆行<sup>1</sup>, 高見康景<sup>1</sup>, 則兼敬志<sup>1</sup>, 藤本憲吾<sup>2</sup>, 西山佳宏<sup>1</sup>

**25** DP-CAR 術前に preloading coil in plug (p-CIP) 法で総肝動脈を塞栓した1例

<sup>1</sup>愛媛大学医学部附属病院 放射線科, <sup>2</sup>愛媛大学医学部附属病院 救急科

○福山直紀<sup>1</sup>, 川口直人<sup>1</sup>, 村田亮洋<sup>1</sup>, 遠藤佑夏<sup>1</sup>, 多保康平<sup>1</sup>, 浦岡大知<sup>1</sup>, 年森 亘<sup>1</sup>,  
安念 優<sup>2</sup>, 大下宗亮<sup>2</sup>, 城戸輝仁<sup>1</sup>

**26** 急性大動脈解離に起因した膵十二指腸動脈瘤破裂の1例

<sup>1</sup>福山市民病院 放射線診断・IVR科, <sup>2</sup>岡山大学病院 放射線科

○兵頭 剛<sup>1</sup>, 大原小百合<sup>1</sup>, 福岡省吾<sup>1</sup>, 稲井良太<sup>1</sup>, 佐伯基次<sup>1</sup>, 井田健太郎<sup>1</sup>, 平木隆夫<sup>2</sup>

〔一般演題8〕 非血管系IVR 10:46～11:31

座長：吉松梨香（高知医療センター 放射線科）

**27** CTガイド下肺生検により重篤な血胸を生じた2例

<sup>1</sup>香川県立中央病院 放射線科, <sup>2</sup>岡山大学病院 放射線科

○田尻展久<sup>1</sup>, 平木隆夫<sup>2</sup>

**28** 経仙骨的CTガイド下生検の4例

広島市立北部医療センター安佐市民病院 放射線診断科

○三村紀裕, 石川雅基, 滝本 龍, 須磨侑子, 堀田昭博, 小野千秋

**29** 術後胆管狭窄および胆汁瘻を伴う胆管損傷に対してランデブー法による内瘻化で治療し得た一例

<sup>1</sup>鳥取県立厚生病院 放射線科, <sup>2</sup>鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野

○仕名野堅太郎<sup>1</sup>, 河合 剛<sup>1</sup>, 牧嶋 惇<sup>2</sup>

### 30 骨盤内リンパ漏に対し鼠経リンパ節穿刺によるリンパ管塞栓術を施行した2例

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 放射線診断科

○森下慎太郎, 梶原賢司, 伊藤理紗子, 古本大典, 松浦範明, 豊田尚之

### 31 当院におけるリピオドール リンパ管造影の経験

<sup>1</sup>鳥取市立病院 放射線科, <sup>2</sup>鳥取大学医学部 放射線科

○橋本政幸<sup>1</sup>, 松木 勉<sup>1</sup>, 矢田晋作<sup>2</sup>, 藤井進也<sup>2</sup>

## 〔一般演題9〕 その他の塞栓術 11:31~12:16

座長：木下光博（徳島赤十字病院 放射線科）

### 32 BRTO 前バルーン閉塞下肝静脈圧測定 of 経験

島根大学医学部 放射線科

○中村 恩, 丸山光也, 上村朋未, 荒木久寿, 吉田理佳, 安藤慎司, 楳 靖

### 33 気管支動脈塞栓後に脊髄梗塞を合併した2例

愛媛県立中央病院 放射線科

○高門政嘉, 石丸良広, 岩野祥子, 平井邦明, 平塚義康, 井上 武

### 34 頸椎転移性腫瘍に対する術前塞栓術を行った2例

鳥取大学医学部附属病院 放射線科

○山本修一, 矢田晋作, 塚本和充, 遠藤雅之, 高杉昌平, 牧嶋 惇, 鎌田裕司, 岸本美聡,  
仕名野堅太郎, 藤井進也

### 35 EVAR 後 type II エンドリークを2ヵ所認めた症例に同時にCTガイド下経皮的直接 穿刺塞栓術を施行した一例

<sup>1</sup>高知大学医学部附属病院 放射線診断科, <sup>2</sup>高知赤十字病院 放射線科

○大谷理美<sup>1</sup>, 山西伴明<sup>1</sup>, 岩村晋一郎<sup>1</sup>, 岡田夏穂<sup>1</sup>, 柴田純季<sup>1</sup>, 前田一光<sup>1</sup>, 野田能宏<sup>1</sup>,  
松本知博<sup>1</sup>, 山上卓士<sup>1</sup>, 岩村真実子<sup>2</sup>

### 36 左上腕-左腋窩動脈バイパス術後吻合部に生じた仮性動脈瘤に対してコイル塞栓術と トロンビン局注療法が奏功した一例

<sup>1</sup>高知医療センター 放射線科, <sup>2</sup>高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座

○大佛健介<sup>1</sup>, 松本知博<sup>2</sup>, 吉松梨香<sup>1</sup>, 川島佑太<sup>1</sup>, 市木純哉<sup>1</sup>, 尾崎マリナ<sup>1</sup>, 野田能宏<sup>2</sup>,  
山上卓士<sup>2</sup>

**37** Scoringバルーンのボディワイヤトラブルが生じたendovascular treatment症例

島根大学医学部 放射線科

○丸山光也, 中村 恩, 石倉ゆか, 荒木久寿, 吉田理佳, 吉廻 毅, 楳 靖

**38** 様々なCTO techniqueを駆使して完遂につなげたSFA TASC D EVTの1例

<sup>1</sup>松江生協病院 放射線科, <sup>2</sup>島根大学医学部 放射線科

○中村友則<sup>1</sup>, 田中翔太<sup>1</sup>, 吉田理佳<sup>2</sup>

**39** 肝動注化学療法におけるReMAP使用の初期経験

<sup>1</sup>香川労災病院 放射線診断科, <sup>2</sup>香川労災病院 消化器内科

○遠迫俊哉<sup>1</sup>, 内ノ村聡<sup>1</sup>, 今上雅史<sup>1</sup>, 杉森千聖<sup>1</sup>, 永山雅子<sup>1</sup>, 戸上太郎<sup>1</sup>, 出口章広<sup>2</sup>

**40** 標準的治療後の局所進行再発乳癌に対する動注塞栓療法

<sup>1</sup>国立病院機構関門医療センター 放射線診断科,

<sup>2</sup>国立病院機構関門医療センター 放射線治療科,

<sup>3</sup>国立病院機構関門医療センター 乳腺外科

○岡田宗正<sup>1</sup>, 佃 利信<sup>2</sup>, 長島由紀子<sup>3</sup>

# 協賛企業一覧

株式会社ウイン・インターナショナル  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社  
クックメディカルジャパン合同会社  
ゲルベジャパン株式会社  
シーマン株式会社  
シーメンスヘルスケア株式会社  
テルモ株式会社  
株式会社東海メディカルプロダクツ  
東レ・メディカル株式会社  
日本ゴア合同会社  
日本ストライカー株式会社  
日本ライフライン株式会社  
株式会社根本杏林堂  
バイエル薬品株式会社  
株式会社パイオラックスメディカルデバイス  
株式会社フィリップス・ジャパン  
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
メディキット株式会社  
株式会社メディコスヒラタ  
株式会社メディコン

(50音順)

2023年9月21日現在

## 第36回中国四国IVR研究会

発行 2023年9月

編集 香川大学医学部 放射線医学講座  
〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750-1  
TEL : 087-891-2219

制作 株式会社メッド  
〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3  
TEL : 086-463-5344 FAX : 086-463-5345



## New Innovative Wave

「新しい医療周辺ビジネスの構築」を通じて  
社会に貢献していきます

### 株式会社 ウィン・インターナショナル

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 21階  
TEL 03-3548-0788

※お近くの拠点はこちらから



# Canon



## Deep Intelligence

**先進のTechnologyが、これからの医療をリードする。**

先進的な技術であるDeep Learning Technology\*とArea Detector CT (ADCT)。

これらの技術により、臨床の現場に確信度の高いソリューションを提供可能に。

豊富な臨床情報で診断と治療に貢献します。

さらにワークフローの効率化、快適な検査環境など、検査と運用に新しい価値を創出します。

医療現場に求められるクオリティを提供するとともに、

コスト削減や患者さんの負担低減、そして病院経営への貢献まで。

新時代の医療の可能性を切り拓いていくCTです。



**Aquilion ONE**  
PRISM Edition

\*本システムは自己学習機能を有しておりません。

[一般的名称] 全身用X線CT診断装置 [販売名] CT スキャナ Aquilion ONE TSX-306A [認証番号] 301ADBZX00028000  
B000014-03

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

*Made For life*

# Doctor choice, Patient Focus



## PRODUCTS FOR PERCUTANEOUS DRAINAGE

販売名: COOKドレナージカテーテルセット  
認証番号: 303AABZX00033000

販売名: COOKアクセスセット  
認証番号: 302AABZX00031000



製造販売元  
クックメディカルジャパン合同会社  
〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1  
中野セントラルパークイースト  
TEL: 03-6853-9470  
cookmedical.co.jp

【使用目的】

経皮的に肝腫瘍を焼灼/凝固させる目的で使用する



2.45GHz  
Microwave Generator

14G (エコー反射スロット付き)



17G (エコー反射スロット付き)



18G



GES  
(Grand Echo Slot)  
\*14G・17Gのみ

Disposable Water-Cooled  
Ablation Probe

〈お問い合わせ先〉



信頼をかたちに  
**シーマン株式会社**  
<https://www.sheen-man.co.jp>

本 社 大阪市北区東天満1丁目12番10号 〒530-0044  
TEL (06) 6354-7702 FAX (06) 6354-7114  
東京支店 TEL (03) 5207-3521 FAX (03) 5207-3522  
九州支店 TEL (092) 283-7400 FAX (092) 283-7401  
名古屋営業所 TEL (052) 218-7337 FAX (052) 218-7338

販 売 名: Mimaproマイクロ波アブレーションシステム  
承認番号: 30200BZX00349000  
製造販売元: スーガン株式会社

商品ページはこちら



SiPM搭載PET・CT装置

Biograph Vision

This is PET

[www.siemens-healthineers.com/jp](http://www.siemens-healthineers.com/jp)



業界最高レベル\*のTOF時間分解能214psを実現。

圧倒的な検出精度、高い検査スループット、被検者ファーストの優しさ。

PET・CTに求められる画質、効率、優しさ、という3つの条件をこれまでとは次元の異なる高いレベルで連立させた、まさに「the PET」と呼ぶにふさわしい、新世代のシステムの誕生です。

\*半導体検出器搭載PET装置取り扱い企業の公式ホームページで公開されている数値について自社調査

SIEMENS  
Healthineers



# PURPOSEFUL INNOVATION. TRUSTED OUTCOMES.



## ゴア® バイアバーン® スtentグラフト

**GORE® VIABAHN®**

Endoprosthesis  
with Heparin Bioactive Surface

## ゴア® バイアバーン® VBX

バルーン拡張型 Stentグラフト

**GORE® VIABAHN® VBX**

Balloon Expandable Endoprosthesis

末梢血管疾患に関する課題解決をリードする企業として、  
複雑な病変への治療ニーズに応じたStentグラフトを提供しています。

Check out  
our new site



販売名：ゴア® バイアバーン® Stentグラフト 承認番号：22800BZX00070000 一般名称：ヘパリン使用中心循環系Stentグラフト（ヘパリン使用血管用Stentグラフト）  
販売名：ゴア® バイアバーン® VBX バルーン拡張型Stentグラフト 承認番号：22900BZX00309000 一般名称：ヘパリン使用中心循環系Stentグラフト  
GORE、ゴア、*Together, improving life*、バイアバーン、フイビーエックス、VBX、VIABAHN および記載のデザイン（ロゴ）は、W. L. Gore & Associatesの商標です。  
© 2022 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 22816530-JA DECEMBER 2022

製造元 **W. L. Gore & Associates, Inc.**

製造販売元 **日本ゴア合同会社**  
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル  
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 gore.co.jp



 Nemoto



DUOism

世界初のアンギオ用デュアルタイプインジェクター（2筒式）として高い評価を集める“PRESS DUO”。そこに込められた理念はそのままに、生まれたのが“PRESS DUO elite”です。多彩な先進技術と根本杏林堂の“ism”を集結して生まれた“elite”。アンギオの新時代は、ここから始まります。

## PRESS DUO elite

Dual type Contrast Delivery System  
for CT Like imaging

株式会社 **根本杏林堂**

東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541  
<http://www.nemoto-do.co.jp>

NEW





# より良い 明日へ

バイエルはイノベーションや治療法の提供を通じて、  
患者さんのための治療に変革をもたらす  
持続可能な取り組みを推進しています。  
私たちの目的“Science for a better life”に沿って、  
人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していきます。

バイエル薬品株式会社 <https://pharma.bayer.jp>

Science for a better life

**PHILIPS**

Azurion

# With Azurion performance and superior care become one

新世代イメージガイド下治療プラットフォーム Azurion は、  
大量の手技を簡便かつ確実にを行うことを可能にし、  
検査室のパフォーマンスを向上させ、より質の高い治療をサポートします。

innovation  you

株式会社フィリップス・ジャパン  
[www.philips.co.jp/healthcare](http://www.philips.co.jp/healthcare)

## Azurion 血管造影 X 線診断装置

販売名: 血管造影 X 線診断装置 Azurion  
医療機器認証番号: 228ACBZX00012000  
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器  
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V. の  
商標または登録商標です。  
© 2017 Philips Japan, Ltd.

Medikit Occlusion Balloon Catheter

Coaxial  
And  
Double  
Interruption  
System

# CANDIS™

キャンディス  
Coaxial And Double Interruption System  
メディキット オクリュージョンバルーンカテーテル ■ ■ ■ ■

## 一歩進んだ BRTO用オクリュージョンシステム

- ダブルバルーン構造により、効果的に流出路を閉塞することが可能です。
- 子カテーテル内にマイクロカテーテルを挿入することができるため、マイクロカテーテルを併用した、より選択的な硬化剤の注入が可能です。
- 子カテーテルは柔軟で血管選択性が高く、側副路の分岐部を超えて末梢まで挿入が可能です。



**メディキット株式会社**

発 売 元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201  
製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000  
<http://www.medikit.co.jp/>  
<http://www.togomedikit.co.jp/>

承認番号：21600BZZ00024000